

STEP  
10

**先輩の卒論に意見してみよう**

補助ワークシートなしでD型を書く、論点を自分で立ててみる

- ・先輩達の書いた卒論の中から読みたいものを選び、それを資料として引用した上で自分の考察を展開するレポートを書いてもらいます。
- ・論点も自分で立てることになります。
- ・4週くらいを想定していますが、ワークシートができてしまえば後は自宅でもできます

**準備**

- ・レジメ（3ページ）
- ・あらかじめリクエストしてもらった卒論

**進め方**

※けっこう高度なことをおこなう回ですが、こんなやり方ならうまくいきます：

- ・2-1……まず卒論を読みます：

面白いと思ったデータや事例に ☆マーク、  
なるほどと思った分析や提案に ◎マーク、  
納得がいかない分析や提案に ?マーク をつけながら読んでいきます。

- ・2-2……マークを付けた箇所で、以下の方法で考察が展開できないか、考えていきます。

一番うまくいきそう箇所を選びます

☆マークの箇所 [ 社会現象であるなら、その原因を自分なりに**分析**できそうか →できそう (a)  
社会問題であるなら、その解決を自分なりに**提案**できそうか →できそう (b)

◎マークの箇所 [ その分析が応用できるような、何か**別の社会現象**はないか →ありそう (c)  
その提案が応用できるような、何か**別の社会問題**はないか →ありそう (d)

?マークの箇所 [ なぜ納得いかないのか、自分なりの**反論**を述べることができそうか →できそう (e)  
そこからさらに、先輩の提案とは違う自分なりの**代案**を出せそうか →出せそう (f)

- ・2-3……選んだ箇所の (a) ~ (f) にあわせた構成を書き込み、ワークシートを作ります。

→それぞれの構成 (D 1) はレジメ2ページ目を書いてあります

→Wordの新規文書に作ってもいいし、白い紙を区切って作ってもいいです

- ・2-4……ワークシートを埋めていきます。埋まったら、そこからレポートを書き起こします。